

アイ・オー・データ、2025大阪・関西万博に協賛
運営参加サプライヤーとして
液晶ディスプレイ・音声配信サービスを提供

株式会社アイ・オー・データ機器(本社:石川県金沢市、代表取締役会長:細野 昭雄、以下、アイ・オー・データ)は、2025大阪・関西万博の運営参加サプライヤーとして、協賛することを発表いたします。当社は、万博会場において高品質な液晶ディスプレイ及び音声配信サービスを提供し、来場者の皆様に快適な体験をお届けします。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO 2025

I-O DATA

■2025大阪・関西万博の概要

2025年4月13日から10月13日まで、大阪夢洲で「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにしたEXPO 2025が開催されます。この万博では、世界中から集まったアイデアや技術が展示され、未来社会の共創を目指します。150の国と25の国際機関が参加し、SDGsの達成に向けた取り組みが紹介されます。

■参画の背景

アイ・オー・データは、長年にわたり国内メーカーとして高品質なデジタル機器を提供してまいりました。当社の商品・サービスの技術力と信頼性で、万博の成功に貢献いたします。

■提供する主な商品

万博会場では、以下の商品を提供予定です。



画像:LCD-M4K552XDB2外観

・高解像度大型液晶ディスプレイ 「LCD-M4K552XDB2」、「LCD-HU431DB」

4K解像度に対応した大画面55型/43型のワイド液晶ディスプレイ
各種環境規格にも準拠し、消費電力量にも配慮した商品です。
見る位置や角度による色やコントラストの変化も少なく、イベント会場など多くの方に
情報を伝達するサイネージ利用としても最適です。



画像:LCD-DF221EDB-F外観

・フリースタイルスタンド採用21.5型ワイド液晶ディスプレイ 「LCD-DF221EDB-F」

見やすい位置にスタンドを昇降・回転させ、調整できる「フリースタイルスタンド」の
21.5型ワイド液晶ディスプレイです。高さや角度、画面の向きを自由に変えられる
ため、イベント運営における様々な利用シーンにおいても快適に活用いただけます。

・広視野角パネル採用 15.6型モバイルディスプレイ「LCD-CF161XDB-M」



最薄部約7mm、重さ約730gで手軽に持ち運べるモバイル型液晶ディスプレイです。USB Type-Cで接続すれば、ケーブル1本で電源供給・映像出力ができるので、移動や環境の変化が多いイベント会場等、あらゆる状況においても作業効率アップを叶える商品です。

画像:LCD-CF161XDB-M外観



PlatCast
プラットキャスト

画像:PlatCastロゴ

・音声配信サービス「PlatCast (プラットキャスト)」

「PlatCast」はインターネットを利用した音声配信サービスです。音声は専用のアプリ不要でインターネットを通じてスマートフォンやタブレットで聴くことができます。実況解説、各種施設の作品解説、学会での同時通訳など、イベント運営のサポートに最適なサービスです。

これらの商品は、会場内の各所で利用され、万博会場内のスムーズな運営の為に利用されます。

※ 本リリースに記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 本プレスリリースに記載されている情報は発表日現在のものです。予告なく変更されることがありますので、最新の情報については当社のウェブサイトをご参照ください。

【本リリースに関するマスコミ問い合わせ窓口】

株式会社アイ・オー・データ機器
広報宣伝部 広報宣伝課
担当:佐藤(さとう)
TEL:076-260-3625(代表)
Mail:kouhou-pub@iodata.jp

【会社概要】

株式会社アイ・オー・データ機器
代表取締役会長:細野 昭雄
本社:石川県金沢市
資本金:35億8,807万円
ホームページ: <https://www.iodata.jp/>